

機械工学委員会生産科学分科会(第25期・第1回) 議事要旨

日時: 令和3年3月30日(火) 9:30-11:30

会場: 遠隔会議(主催会場: 東京大学工学部2号館71D1室)

出席者:

光石衛、須藤雅子、足立幸志、新井民夫、有信睦弘、伊藤宏幸、岩城智香子、岩渕明、遠藤勝義、厨川常元、佐々木直哉、佐田豊、新野秀憲、鈴木宏正、塚田竹美、永井正、松田三知子、柳本潤 (18名、敬称略)

欠席者: なし

議題

- 1) 役員(委員長)の選任
- 2) 役員(副委員長、幹事)の選出
- 3) 前期までの分科会活動および今期の設置経緯報告
- 4) 今期活動方針・計画
- 5) その他
 - 5-1) 分科会委員間でのメールアドレス共有について
 - 5-2) 議事要旨の承認に関する委員長一任について
 - 5-3) その他

配布資料

- 資料25-1-1 機械工学委員会生産科学分科会(第25期・第1回)議事次第
- 資料25-1-2 25期生産科学分科会設置提案書
- 資料25-1-3 25期生産科学分科会名簿案(機工)
- 資料25-1-4 機械工学委員会・生産科学分科会_第24期活動記録
- 資料25-1-5 ヒアリング時説明資料(ピコテクノロジーNo125)
- 資料25-1-6 生産科学分科会スケジュール案

議事

1. 役員(委員長)の選任
 - ・ 光石衛委員が全会一致で委員長に選出された。
2. 役員(副委員長、幹事)の選出
 - ・ 委員長により、副委員長、幹事の指名が行われた。副委員長に須藤雅子委員、幹事に塚田竹美委員、足立幸志委員が指名され、全会一致で承認された。
3. 前期までの分科会活動および今期の設置経緯報告
 - ・ 厨川前委員長より資料25-1-4、および資料25-1-5に基づき前期までの分科会活動の

概略が報告された。

- ・ 光石委員長より資料25-1-2に基づき第25期の生産科学分科会設置の経緯が報告され、部を横断した提言、学協会単独でできる提言ではなく学協会をクロスオーバーする提言が求められていることが説明された。

4. 今期活動方針・計画

- ・ 光石委員長より資料25-1-6に基づき今期のスケジュール案が説明され、2022年末までに提言取りまとめることを目標とする案が示された。
- ・ 今後のスケジュール等について、次の点に留意する必要があることが示された。
 - 2022年度中には提言を作成する必要がある。
 - シンポジウムの開催も念頭においておくことが肝要である。
 - 提言の査読にはかなりの時間を要する。
 - 提言には、俯瞰的な記述が強く求められる。
 - 提言は公開が原則なので、シンポジウムなどで発表することが期待される。
 - シンポジウムを先に開催して、その議論を踏まえて提言をまとめるというやり方も考えられる。
- ・ これらの点を考慮してスケジュール案を若干修正し、承認された。
- ・ 各委員より、自己紹介とともに今期の目標設定、議論の方向性について意見が示された。これをもとに意見の交換を行った。
- ・ 今後の方針について委員長、副委員長、幹事、前委員長等を中心とした幹事団で相談し、次回に臨むこととした。

5. その他

5-1) 分科会委員間でのメールアドレス共有について

- ・ 分科会委員間においてメールアドレスを共有することが承認された。

5-2) 議事要旨の承認に関する委員長一任について

- ・ 議事要旨の承認については委員長に一任することが承認された。

5-3) その他

- ・ 特になし。

以上